

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日時	平成27年8月26日(水) 午後1時30分から午後2時50分まで
3	会場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	齋藤重一郎会長、丸山かず子副会長、内田弘子委員、小澤厚委員、工藤裕子委員、久保田和英委員、後藤有希委員、佐藤重喜委員、清水三枝委員、下村晴一委員、関本吉人委員、塚越洋子委員、西村勇委員、宮崎涼委員、宮下正明委員、横井優司委員、吉池美智恵委員、吉田暘一委員 【欠席委員2名】
5	市側出席者	谷仲丸子地域自治センター長、丸山丸子地域自治センター次長兼地域振興課長、石井丸子地域教育事務所長兼地域政策課政策幹、高野市民サービス課長、横井産業観光課長、芦田建設課長、竹花丸子・武石上下水道課長、池内丸子学校給食センター所長、越丸子消防署長 (事務局)柳沢地域政策担当係長、清水統括主査、中山主査、竹花主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	一般3人・記者2人
8	会議概要作成年月日	平成27年9月2日

協議事項等

- 1 開会(丸山センター次長)
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 委員提案案件「丸子公園及び安良居神社一帯の整備と活用について」
 - ・6月協議会での委員提案案件について協議
 - ・(地域振興課)持ち寄り基金について：神社に関わる事業には基金を活用できない。
 - ・(建設課)丸子公園の維持管理及び整備の方向性について説明。丸子公園は昭和52年6月に安良居神社境内及び依水館を除く山麓一帯を都市公園として、昭和57年3月に開設。現在は公園緑地課が管理。総面積は4.1ヘクタール。都市公園法の地区公園として位置付け。年間を通じてシルバー人材センターへ維持管理委託。今後は、市の公園施設の長事業化計画に基づき遊具・施設など整備。今後、動物飼育の予定なし。神社裏の法面の崩壊対策：崩壊箇所が公園区域の場合のみ緊急性を考慮した安全対策を行う。
 - ・(丸子地域教育事務所)安良居神社は上田市文化財保護条例により本殿が文化財指定。江戸時代の宮大工立川和四郎富昌の作。文化財保護事業補助金により、修理費の10分の3以内、300万円限度で修理補助は可。但し、敷地内の拝殿、蚕影社(こかげしゃ)、撰社(せっしゃ)などは文化財の指定なく、補助金の対象外。
 - ・以降、協議
 - (提案委員)拝殿も文化的遺産の価値は大変高い。政教分離の件は承知しているが、修理をして後世に歴史文化遺産として残したい。文化遺産としての検討いただきたい。
 - (委員)旧丸子町として、この丸子公園は一つの象徴の場ではないかと思う。
 - (委員)丸子として、安良居神社を残したいという面で、存続するための何かいい知恵を行政のほうで考えられないか。
 - (行政)政教分離の関係もあり、法に基づいて神社には公金を支出できないという大前提がある。神社庁に安良居神社は登録されている。他にも丸子には25ぐらいの神社。上小では、おそらく200を超える神社がある。
 - (委員)神社には通常、氏子がいるが、安良居神社はどうか。
 - (提案委員)氏子はいない。上丸子区(三反田、海戸、沢田、八日町の4自治会)全体で管理している。
 - (委員)文化財指定はどのぐらいの年月の経過が必要か。また、申請から指定までの時間はどのぐらいか。
 - (行政)拝殿は、江戸時代に建てられており年代的には新しい。この頃のものは上田市内でもかなりの数がある。申請処理は、計画書提出後、審議会審議を経て、それほど長くはかからない。

- (委員) 私たちの地区の神社も自治会で維持管理。管理費を各戸いくらで出している。氏子がないということであるが、普段の維持管理はどのようにしているのか。
- (提案委員) 上丸子区で維持管理。4自治会から上丸子区へお金を出し、そこから神社の経費を出している。年間100万円位。
- (委員) 秋と春の例祭は現状の中でやっているか。
- (提案委員) 4月の中旬の桜の時期の日曜日、安良居神社の春の例大祭を実施。秋は関係者が集まってお祝いする程度。区民の皆さんが集まるのは春の例大祭。
- (委員) つまり、全て自治会の管理ですね。
- (提案委員) はい、そうです。
- (委員) 安良居神社は丸子全体の神社という意味合いがあって、規模もそれなりに大きい。端的に言えば、一番は改修費がものすごくかかるということですね。桁違いにかかる。この部分を一番懸念されて相談、提案されていると思う。非常に悩ましい問題で、一つ認めればみんなという問題になり兼ねない。ただ言えるのは、規模が絶対的に違うということ。これをどういうふうにか考えるのかということだと思う。
- (委員) 地元の感覚では、安良居神社イコール丸子公園である。丸子公園イコール安良居神社である。公園整備の中に組み込むという方法論は無いものか。
- (行政) 上田公園内に招魂社という神社の例もある。実行委員組織を立ち上げて、広く皆さんにご寄付を募るようである。
- (提案委員) 神社という捉え方ではなくて、文化的遺産という観点で、何か良い提案をいただければありがたい。本殿でも拝殿も一体のもの。
- (行政) 史的な価値、文化財的価値を見る場合には、いつ建造されたのかが文化財の基準。
- (委員) あくまでもこれは神社でありどうにもならない。補助金は300万円しかない。寄付を集める以外には、どうしても出来ない。協議会では結論の出ない問題。分科会を立ち上げて検討することは難しい。修繕のための積立金とかはやっていないのか。
- (提案委員) 現状の修繕等、今まで積み立てたものは支払済。今は0の状態。
- (委員) イベントがあるごとに、寄付金を募ったほうがよい。少しずつでもアクションを起こしていったほうがよい。
- 時間超過のため、議長により協議打ち切り。本件は次回への継続審議に。

4 報告事項

- (1) 丸子まちづくり会議準備会からの報告について
- ・8月20日に第5回目となる会議を開催。参考資料の提供、説明を行った後に、ワークショップを実施。住民自治組織の最も効率的な範囲(地区割り・活動区域)を検討。
- (2) 分科会及び研究会での検討状況について
- (ア) 丸子地域の子育て支援に関する分科会
- ・本日の分科会、中丸子保育園の園長との懇談。
- (イ) 公共交通に関する分科会
- ・事務局より千曲バスとの意見交換、乗降調査、利用者アンケートなどの報告。
 - ・まりんこ号のルートの変更案について検討。
- (ウ) 新しい観光分科会
- ・ホームページの作成について、長野大学に軽く打診したが困難な見通し。丸子観光協会がホームページが無いので、作成・運営の可能性を検討してみる。
 - ・本日の分科会は、クアハウスと鹿月荘視察予定。協議会終了後、中止。会議に変更。
- (エ) 旧カネボウ食堂棟利活用に関する研究会 当初の次第記載なし
- ・市の公文書館の関係で、旧食堂棟に丸子博物館の展示を移設する利用案が浮上したため、その経過を見て研究会を開催することとした。

5 その他

- (1) 次回以降の会議日程について
- 第6回協議会 9月24日(木) 午後1時30分 丸子地域自治センター4階講堂

第7回協議会	10月28日(水)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂
第8回協議会	11月25日(水)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂
第9回協議会	12月15日(火)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂
第10回協議会	1月27日(水)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂
第 回協議会	2月24日(水)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂
第 回協議会	3月15日(火)	午後1時30分	丸子地域自治センター4階講堂

(2) その他

- ・上下水道局からの「上田市上下水道局料金センター」開設のお知らせ。水道メーターの検針作業、上下水道料金の収納や滞納整理、開栓・閉栓業務等につきまして民間に委託。受託事業者は、株式会社ジェネッツ(本社:東京)。丸子の上下水道課はそのまま残り、道路上の上下水道管の維持管理や宅内工事と給排水工事に関する事等は従来どおり行う。本件のお知らせチラシは9月1日に全戸配布。
- ・教育委員会から、第10回人権を考える市民のつどいの開催のお知らせ。10月1日木曜日、午後1時30分から、サントミュージゼの大ホールにて。講師は家田荘子さん、演題は「一緒に生きて行きましょー~私の出逢った人たち~」。ホワイエの展示では、人権啓発パネルの展示、小中学生の人権啓発ポスターと標語の最優秀作品の展示、市内小学校で取り組んでいる「人権の花運動」の活動の様子の展示。
- ・市民サービス課から、男女協働参画社会をめざして~映画のつどい~:映画「風に立つライオン」の上映の案内。9月18日(金)、セレスホールで上映。主催:丸子男女共同参画推進事業実行委員会と上田市。
- ・委員より、依田川リバーフロント事業のその後の進捗状況の確認。
(行政)現在は遊歩道と芝生公園の計画。現在、地方事務所のほうと河川協議。今年度中には工事に着工予定。
- ・子育て支援分科会から、活動内容の補足発言あり。9月号「まるっ子カレンダー」について御意見を。希望者には自治センターにて配布中。

6 閉会

* 本日の分科会・研究会の開催

子育て支援分科会 第4会議室

公共交通分科会 第3会議室

新しい観光分科会 現地視察を中止し、第2会議室にて分科会開催